

令和2年度 第1回学校評議員会 議事録

1 開催日時

令和2年6月19日（金）15:00～16:10

2 会場

盛岡第四高等学校 会議室

3 出席者

学校評議員：遠藤可奈子 大河内富美子 高橋修 晴山文夫 山本誠（五十音順）

校長：五日市健 副校長：北田義徳 川崎広幸 事務長：小原まり子

総務主任：桜庭隆夫 教務主任：佐々木順一

生徒指導主事：松田光弘 進路指導主事：（代理）伊藤仁士

4 議事録

（1）開会の言葉（副校長）

（2）校長あいさつ

・新型コロナウイルス感染症のため、行事等の見直しをせざるを得なかった。特に、高校総合体育大会が中止となり、3年生の運動部員の部活動引退が早まった影響が大きかった。

行事や様々な活動の本質を見直す数ヶ月だった。

・開かれた学校とすることが求められている。この学校評議員制度も一環である。評議員の皆様のご意見をいただき、社会に開かれた教育課程を実践し、生き方や社会との関連を図っていきたい。

（3）出席者自己紹介

（4）学校概況説明

ア 令和2年度学校経営について（校長）

・今年度は、「重点目標」の「進路目標の実現と進路実績の向上」の達成指標を、4年制大学志望者の達成率90%とした。また、国公立大進学者の割合を在籍者の45%以上とした。

・「取組方針」の「学力の向上と授業力の充実」には、「自主性」という言葉を明示し、自ら考え、判断し実行する能力の育成に努めたい。

・部活動等の特別活動をとおして、責任感や連帯感の涵養を図りたい。また、地域貢献活動を充実させ、自己肯定感を高めたい。

イ 令和2年度重点目標について

総務課

- ・PTA、生徒、職員を繋げる役割を担っていきたい。
- ・今年度は様々な行事の変更を余儀なくされている。本校のPTA・教育後援会総会も書面で開催、決議となった。さらに、八重山交流の中止も決まっている。その他の行事については、今後の状況を見ながら判断していく。

教務課

- ・現在、互見授業の期間中である。今年度は期間を延ばして実施しており、授業力向上に役立てたい。
- ・引き続き45分7コマの授業を行う。
- ・課題の量は多くはない。自主的に勉強する姿勢を身につけさせたい。
- ・総合的な探究の時間は、1年生は「エナジード」という教材を使い、自己理解等に取り組んでいる。
- ・現在の2年生は、文系クラス3、理系クラス3であるが、1年生の進路希望をみると、来年の2年生は文系2クラス、理系4クラスの可能性がある。

生徒指導課

- ・挨拶をさわやかにできるよう指導している。
- ・昨年度27件の交通事故があった。今年度も既に8件起きている。事故防止を呼びかけ、減らしていきたい。また、今年度岩手県警より、自転車盗難被害防止モデル校に指定された。
- ・いじめ防止のためにも、生徒の居場所づくりに取り組む。
- ・部活動は新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた。生徒のサポートを心がける。

進路指導課

- ・入試制度が変更になる年であるが、本校の志望状況に大きな変化はない。新制度に対応できるよう情報収集、研修に努めたい。

ウ その他

なし

5 意見聴取・ご提言

A 評議員

- ・四大綱領は、知徳体のバランスがとれている。そういう生徒を育ててほしい。
- ・四高生は素直に吸収し、伸びていく生徒だと聞いている。そこに自主性も伸ばしてほしい。ただし、今年度は行事の変更を余儀なくされ、行事を通しての自主性の涵養は難しい。働きかけ方を工夫してもらいたい。
- ・新型コロナウイルス感染症第2波に向けた授業等の準備を怠りなく行ってほしい。

B 評議員

- ・地域連携を積極的に進めてもらいたい。ユリの木の落ち葉清掃、防火水槽付近の草取

り等を行ってはどうか。

C 評議員

- ・新型コロナウイルス感染症で大会がなくなる等、特に3年生には大変な年だが、気持ちを切り替えて進路実現を果たしてほしい。
- ・高校入試への影響を心配している。中学校に可能な限り情報を流してほしい。高校によっては、紹介DVDや広報を送ってくれるところもある。

D 評議員

- ・交通事故の件数が多い。減らす努力を継続してほしい。
- ・いじめへの対応も重要である。
- ・四高に入学したが進路変更する生徒もいるが、減少に努めてもらいたい。

E 評議員

- ・「経営」という表現は、生徒1人1人が商品というとらえ方になり、学校にそぐわない感じもする。数値での目標を掲げて目指していくのは大変なことだと思う。
- ・自主性を高めることは生涯にわたり必要である。
- ・進学する際の奨学金は、返済が大変である。学費をどう支払うかを進路指導に含め、社会的支援を学校から発信してはどうか。

校長

- ・様々のご提言ありがとうございます。奨学金等については、今後国や県のレベルで修学支援策がでるものと思われまます。
- ・第2回目の学校評議員会は2月開催の予定です。

6 閉会のことば